

アーバンラフレ鳴子 F2 街区

愛知県名古屋市



陽当たりのよさを享受できる南面住棟配置

ひとが住まう気配をつくりだす団地再生

UR鳴子団地F街区の東半分（F2街区）の建替えによる再生です。

ここでは、【ひとが住まう気配をつくりだす団地再生】をテーマとして、2階以上の階の住宅へのセキュリティは確保しつつ、北棟1階住戸の玄関ポーチへの街区内歩行者路からのダイレクトアクセスを確保すると共に、南棟1階住戸専用庭への南側道路からのダイレクトアクセスを確保することにより、地に足の着いた、生活の潤いを持続的に感じられる街路景観を創出しました。

また、住棟エントランスにはセキュリティに遮られずに南北に通り抜け可能なピロティを設けることにより、街区内外にひと気を感じられる屋外空間を実現しました。

- 用途：共同住宅
- 構造：鉄筋コンクリート造
- 規模：地上6階建
- 戸数：110戸
- 敷地面積：6,083.62㎡
- 建築面積：1,776.94㎡
- 延床面積：7,311.95㎡
- 住戸面積：44.82～75.62㎡
- 利用開始：2015年7月



カジュアルなデザインのエントランスピロティ



居間食事室と洋室を一体利用できる2LDK住戸



居間食事室と和室を一体利用できる3LDK住戸



低層部のスケール感を大切にしたい住棟デザイン



ダイレクトにアクセスできる北棟1階住戸



ダイレクトにアクセスできる専用庭を備えた南棟1階住戸



生活の潤いと緑を感じられる沿道景観を創出